Nishitokyo City
西東京市 議会だより

第68号
平成28年2月15日
(2016年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13　042-464-1311　編集／議会報編集委員会　発行／西東京市議会



平成27年
第4回 定例会

○第4回定例会
会期…11月30日(月)～12月17日(木) 18日間

	審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続
市長提出議案	14	14		
条例	6	6		
予算	1	1		
決算				
その他	7	7		
議員提出議案	5	3	2	
請願・陳情	10		5	5

「我が街からの富士山」

撮影：小原　純雄さん（柳沢在住）
場所：新柳沢団地周辺（平成27年1月13日撮影）
写真の説明：東方のきれいな朝焼けを見たため、西方の朝の富士山を撮影しました。柳沢中学校グラウンドや田無工業高校校舎越しに見える日本人の心の故郷「富士山」。白き冠雪で雲一つない快晴の富士山の朝風景です。

主な議案等

「いじめ防止対策推進条例」を可決

7面へ

いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした条例を制定することを可決しました。

「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について」を可決

7面へ

平成28年度から平成32年度までの５年間、市立公園50カ所の管理運営に当たる指定管理者が選定され、提案のとおり指定することを可決しました。

紙面の紹介（もくじ）

2面
一般質問の要旨
後藤　ゆう子　議員（ネット）
かとう　涼子　議員（ネット）
保谷　清子　議員（共産）
藤岡　智明　議員（共産）
大竹　あつ子　議員（共産）
森住　孝明　議員（共産）

3面
一般質問の要旨
浜中　のりかた　議員（自民）
酒井　ごう一郎　議員（自民）
田中　のりあき　議員（自民）
保谷　なおみ　議員（自民）
小林　たつや　議員（自民）
遠藤　源太郎　議員（自民）

4面
一般質問の要旨
たきしま　喜重　議員（みらい）
山崎　英昭　議員（みらい）
桐山　ひとみ　議員（みらい）
小峰　和美　議員（みらい）
森　てるお　議員（無所属）
田代　伸之　議員（公明）

5面
一般質問の要旨
大林　光昭　議員（公明）
藤田　美智子　議員（公明）
佐藤　公男　議員（公明）
小幡　勝己　議員（公明）
納田　さおり　議員（無所属）
坂井　かずひこ　議員（民主改）

6面
一般質問の要旨
二木　孝之　議員（民主改）
森　信一　議員（民主改）
用語の解説
予算特別委員会の審査から
議会だよりにあなたの写真を掲載しませんか
議員研修会を開催

7面
委員会の審査から
委員会視察REPORT
議会運営委員会
議会NEWS
西東京市ホームページから本会議の中継や会議録をご覧になれます

8面
議案の議決結果一覧
請願・陳情の結果
今定例会で可決した意見書
次回定例会のお知らせ
会議録の公開状況
会議の開催予定
編集後記

「声の市議会だより」をお届けしています。
（録音テープ）

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館（☎042-421-4545）へお問い合わせください。

一般質問（1）

一般質問の要旨

第4回定例会で26人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
◇質問の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

凡例

自由民主党西東京市議団	（自　民）
西東京市議会公明党	（公　明）
日本共産党西東京市議団	（共　産）
統一会派みらい	（みらい）
民主改革フォーラム	（民主改）
生活者ネットワーク	（ネット）
無所属	（無所属）

待ったなし！子どもの貧困対策に教育と福祉の連携は不可欠だ！

後藤　ゆう子（ネット）

質問　子どもの貧困対策の現状を問う。

市長　子どもの学習支援事業について庁内で検討を始めた。

教育長　全国学力学習調査等における家庭学習や家庭でのコミュニケーションの状況等を分析し、学力と家庭環境のさまざまな要因の相関関係等について把握する。全ての市立小中学校に通う児童生徒にきめ細やかな学習指導を行い、確かな学力を身につけさせるために基礎的知識や技能の定着、学ぶ意欲を向上させる。

質問　スクールソーシャルワーカーの活動状況と福祉との連携について問う。

教育長　平成27年4月より教育相談センターへの配置時間が増え、10月末現在で対応件数は119件と大幅増となり、学校に対する支援は向上している。子どもの抱える問題を正確に把握するためには、問題の背景となる家族関係や家庭生活を捉えることが重要だ。教育相談センターに配置されているので、庁内の関係部署と連携しながら、社会福祉資源やサービスを活用し、今後さらに子どもの家庭状況による福祉的な課題に対応する。

その他質問等
◇生活困窮者の就労支援について

合築複合化に対する市民の声を市は真摯に受けとめよ！

かとう　涼子（ネット）

質問　いじめや虐待などの権利侵害行為に対し、子どもが安心してSOSの声をあげられる場の拡充と周知が必要だ。地域での連携体制づくりとあわせて、どう進めていくのか。

答弁　相談窓口や相談方法を記載した啓発カードを、子育て支援部と教育委員会が連携して作成し、小中学生へ配布・周知する。子どもたち自身が相談場所を知ることが大切だ。子ども関係施設とともに検討する。

質問　3館合築複合化には手続とプロセスに大きな問題がある上、市民はいまだ蚊帳の外だ。あくまで平成27年度内をめどにプランを策定するのか。この進め方で十分だと考えているのか。

答弁　基本プラン策定懇談会の進捗状況に応じつつ、丁寧な対応に努めていく。

質問　市の温室効果ガス排出量は、対策しない場合の予測値を既にオーバーしている。費用対効果の最も高い手法で、戦略的な温暖化対策を進めるべきだ。

答弁　排出量の7割を占める民生家庭部門の省エネ、節電の取り組みが有効。実効性ある施策を検討する。

その他質問等
◇公民館の機能等について
◇子どもの参加について
◇認知症支援について
◇職員人材育成等について

市民会館・中央図書館・田無公民館の3館合築複合化は見直しを！

保谷　清子（共産）

3館合築複合化について

質問　9月議会では、3館合築複合化は時間をかけ慎重に検討することを求める決議を可決した。決議に対する市長の見解を伺う。

答弁　重く受けとめている。決議の趣旨を踏まえ丁寧な対応に努める。

質問　合築複合化基本プラン策定懇談会に、基本プランの骨格が示された。その中で、図書館は「メディア」、公民館は「支援」となっているが、これらは活動の一部でしかない。これでは、社会教育法による教育機関の役割が果たせるか疑問だ。

答弁　プランは、必要な機能をつけ加えたもので、あくまでも図書館・公民館は教育機関と位置づけている。

意見　住民の生活に密接にかかわっている3館のあり方が問われている。住民自治を貫き、計画を見直すことを求める。

介護保険について

質問　住民主体の「いきいきミニデイ事業」を、介護予防・日常生活支援事業の「通所型サービスB」に移行させる計画だが反対の声もある。準備状況を伺う。

答弁　意見交換会を4回開いた。「いきいきミニデイ事業」の存続を求める意見もあり、再度検討し、慎重に制度設計を進める。



国民健康保険料の負担軽減で市民生活を守る市の責務を果たせ

藤岡　智明（共産）

質問　生活保護基準ぎりぎりの世帯で、国保料を支払えば生活保護基準以下に落ち込む境界層への減免措置と、今後引き上げが予定されている均等割について、多子世帯における子どもの均等割軽減への見解を伺う。

答弁　低所得者への軽減対策として、均等割の7・5・2割減額措置を実施し、平成27年度から適用対象も拡大している。子どもの均等割軽減は、国保の財政状況が厳しく現状では難しい。

意見　国保料負担が市民に重くのしかかっている。負担軽減は自治体の責務だ。最大限の努力と工夫を行うべきだ。財源として定率国庫負担引き上げが避けて通れない。国へ強く求めよ。

保育料負担軽減について

質問　2年連続の保育料引き上げで子育て世帯の家計は大変だ。廃止された年少者扶養控除の復活を実施して負担軽減を図れ。

答弁　子ども子育て審議会で廃止やむなしの結論が出された。復活すれば新たな市負担が生じる。

意見　厚労省では「再算定を妨げない」と認めている。検討すべきだ。

質問　現在月1人8千円の認可外保育施設保護者負担軽減額の引き上げを求める。

答弁　さまざまな条件を考慮しながら検討する

障害者への社会的差別の調査を！認知症徘徊者の対策の改善を！

大竹　あつ子（共産）

質問　障害者差別解消法施行により、障害のある子がどの子もみんなと同じスタートラインに立てるように学校ではどのような取り組みや改善を具体的に計画するのか。障害者差別解消法は一般の事業所や会社、店舗、病院なども対象になる。ガイドラインでの周知など具体的な改善が必要だ。詳細な調査で市独自のガイドラインが必要ではないか。

答弁　学校での合理的配慮については教育支援推進プランによって推進している。各省庁からのガイドラインについては制度周知を行う予定だ。平成26年に行ったアンケート結果を参考にして職員の適切な対応を行っていく。市独自のガイドラインについてはアンケートの意見の周知で検討していく。

意見　当事者の意見を具体的に聞きながら周知に取り組むよう要望する。

質問　現在のGPS（位置探索機）を使った認知症高齢者徘徊位置探索サービスは着がえのたびに入れかえが必要で手間がかかる。靴の中にGPSを入れるタイプに変更をできないか。

答弁　今後、安全確保の取り組みを検討していく。

意見　警察とのメール配信などでの連携も視野に入れた取り組みを要望する。

深刻な子どもの貧困対策を急げ！ルールを守った若者対策を！

森住　孝明（共産）

質問　国は子どもの貧困解消に向けた施策として、こどもの未来応援基金を設置し、民間に呼びかけたが寄附が集まっていない。民間などに任せ切りにするのではなく、自治体が方向を示す時期にきているのでは。

答弁　子どもの学習支援事業について検討を始めた。

意見　足立区などの先進的な自治体を参考に進めるよう要望する。

質問　飲食業では全就業者の6人に1人は学生のアルバイトが即戦力として位置づけられている。その一方でブラックバイト*の問題が広がっている。若者支援の取り組みについて伺う。

答弁　各種事業の実施や自立支援、相談事業など庁内横断的に行っていきたい。

意見　ルールを守り若者支援を進めていくよう求める。

質問　小規模企業振興基本法は小規模企業の振興に関する施策を地方自治体が条件に応じて策定し実施することを規定している。市としてどう具体化するのか。

答弁　産業振興マスタープランによる横断的な連携による産業振興を目指す。現在、産業ニュース「匠NAVI」、ビジネス交流会、産業振興戦略会議などを行っている。

意見　中小零細事業者の声を反映できるよう要望する。



市内事業者の活動を紹介する産業ニュース「匠NAVI」

一般質問（2）

子どもにツケを残さない！時代が変われば市役所も変わる！

浜中　のりかた（自民）

郵便局やコンビニで住民票等の取得サービス実現を！

質問　将来、市役所の窓口サービスが大きく変わる可能性があると思うが、コンビニ等を活用した新たなサービスの進捗を問う。

答弁　平成28年12月をめどに、全国のコンビニで個人番号カードを利用すれば住民票、印鑑登録証明書、戸籍附票、住民税課税証明書が取得できるサービスの導入準備を進めている。

意見　ぜひ、サービスの実現を。情報技術の進歩により、市役所の規模や機能が大きく変わる可能性がある。市役所よりも老朽化した小中学校の建て替え等に限られた財源を投入するべきだ。

自治会・町内会活性化補助金のさらなる活用を！

質問　地域コミュニティ再生のために創設された自治会・町内会活性化補助金だが、申請状況等はどうなっているのかを問う。

答弁　現在、56団体から申請を受けており、平成26年度の実績を上回っている。マンション管理組合からの申請も増え、制度が浸透してきている。

意見　地域コミュニティの再生は自治会・町内会をこの数年でどこまで再生できるかが鍵であると考える。この政策を検証し、よりよい制度の構築を要望する。

まち！ひと！しごと！すすめる！新しいまちづくり！

酒井　ごう一郎（自民）

西武柳沢駅周辺まちづくりについて

質問　まちづくりの機運醸成には、地域の方々の理解が必要だ。説明会などを実施する考えは。

市長　まちづくりの機運醸成に向けた支援を行う。

質問　具体的なイメージは。

部長　地域の将来像や都市計画道路整備課題等、先行事例など参考に説明を行う。

公園行政について

質問　公園を健康づくりの拠点と考え健康遊具の積極的な設置が必要だ。見解は。

市長　平成28年度整備する（仮称）ひばりが丘三丁目緑道公園に設置を検討する。

質問　公園の位置づけや環境は少子高齢化で変化している。公園の再配置計画を市民目線で策定する必要がある。

市長　市民協働で実態調査を行い策定する必要がある。今後調査研究する。

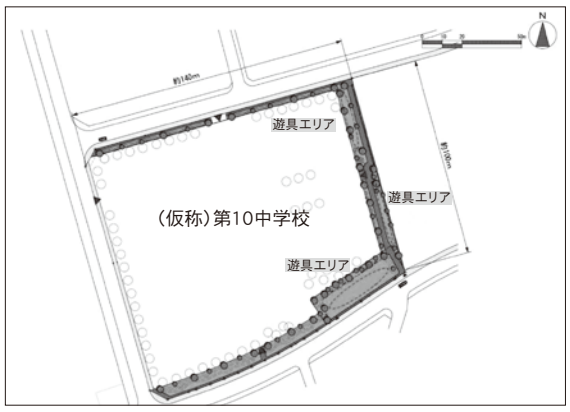
放課後の充実について

質問　帰宅後の子どもたちの居場所である児童館だが児童館のない小学校区での対応は。

市長　児童数の推移を見ながら施設確保に努めていく。

その他質問等

◇がん検診の指針の見直しについて
◇創業支援について
◇農業振興について
◇被災地支援について



（仮称）第10中学校の周辺部に整備される（仮称）ひばりが丘三丁目緑道公園
（（仮称）ひばりが丘三丁目緑道公園基本プランより）

自治体シンポジウムについて介護の日の取り組みについて

田中　のりあき（自民）

質問　平成27年10月10日・11日の2日間、市民会館で「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウムが開催された。開催に至った経緯と意図、そして参加状況とその効果を問う。


多くの方が参加した「全国自治体シンポジウム」

答弁　平成26年7月に自死事案が発生し、検証委員会で対策をまとめ、虐待防止に向けた取り組みを講じる中、市民啓発や職員の研修等が課題となった。このような中、東洋大学の森田先生から本市での開催要請があった。2日間で、延べ745人の参加があり、市内から133人が参加した。芽室町長・名張市長・豊中副市長から先進的な取り組みを聞くことができた。2日目の分科会では、貴重な発表が行われ、市民・職員にとって、学びの多い有意義な時間となった。

質問　平成27年11月11日、介護の日のイベントの中で、柔道整復師会による介護予防運動が行われた。高齢者の運動の動機づけとして有効と考えるが、考えを問う。また、在宅療養にかかわるトークショーでは、かかりつけ医・歯科医の重要性についての話もあったが、市民周知の考えを問う。

答弁　介護予防運動は、有効であると考える。かかりつけ医・歯科医は、アンケート等で周知を図った。

18年後の庁舎の本格統合に向け直ちに議論を開始すべき

保谷　なおみ（自民）

公共施設の長寿命化について

質問　施設を長寿命化する場合、新築にかかる費用の6割をかけて、10年寿命を延ばすということだが、コスト面で言えば、やらないほうが安上がりだ。それでも長寿命化するメリットとは。

答弁　建て替えが一定の時期に集中しないことにより、費用負担も平準化する。

意見　長寿命化し、建て替え時期をずらすことで、公共施設のニーズがより鮮明になる場合もある。今の本市のように、人口増から人口減に切りかわる局面にいる場合、建て替えを急がないほうが、市民ニーズによりマッチした施設建設ができると思う。

健康都市連合と健康施策について

質問　多摩地域唯一の健康都市連合加盟自治体として、今後目指すべき健康都市像とは。

答弁　保健医療の社会資源や予防活動にとどまらず、住環境や教育環境にも目を向け、まち全体の健康度を高める。

子育て世代包括支援センターについて

意見　妊娠、出産、子育てと切れ目ない支援に加え、親が育児を楽しいと思えるよう幅広く支援を行うべき。



シティプロモーションについて3・4・9号線の進捗について

小林　たつや（自民）

質問　シティプロモーションとは地域再生、観光振興、住民協働などさまざまな概念が含まれるが、「西東京市」というシティブランドを向上させるために、市はどのようなことを考えているか伺う。

答弁　現在策定作業を進めている西東京市人口ビジョンにおいて、長期的人口動向を見ると、総人口の緩やかな減少と少子化のさらなる進展、生産年齢人口の縮小が憂慮される。今後も安定した財政運営を持続するためには、市の魅力を対外的にも発信し、まちの活力維持向上を図っていくことが重要と考える。

意見　9月以降、各市へ行き、その地域に合った特徴的な行事や行政事業を視察してきた。本市としても、平成27年3月に国指定された下野谷遺跡などを使い、また市民映画祭自主制作映画コンペティションの優秀監督等に市の魅力を再発見するようなプロモーションビデオの制作を頼むなどの努力を願いたい。

質問　3・4・9号線の進捗について伺う。

答弁　平成27年1月に事業認可を取得した谷戸新道から3・2・6号線までの区間は、今後、都が関係権利者に対して用地交渉を進めていくと聞いている。

28年度予算編成は丸山カラーを市政はいつも「備えよ常に」では

遠藤　源太郎（自民）

質問　経常収支比率96・1％と厳しい財政状況の中、平成28年度予算編成の取り組みは。

答弁　さまざまな視点から重要課題に取り組む。

質問　農のあるまち西東京の取り組みは。

答弁　農業者と市民の交流をもとに農業の振興を図る。

質問　田無駅南口広場の実現に向けて具体的進捗は。

答弁　関係者の理解と協力のもと、事業認可図書の作成に入り認可取得を図る。

質問　「備えよ常に」は、青少年育成団体のモットーだ。市政全般に通じる。

答弁　防災は市民参加と体験を重視した訓練を実施。

質問　狭い道路に段差のある歩道はかえって危険だ。

答弁　道路の構造と安全確保の考えは一長一短ある。引き続き調査研究する。

質問　句碑のあるまちづくりも文化芸術の振興になる。

答弁　句碑の建立は永続性が問題化する。慎重に検討。

質問　青い道路標識歩行者・自転車マークは、とっさの判断が難しい。自転車ルール無視に通じるのでは。

答弁　自転車の交通安全向上を繰返しＰＲしていく。

質問　学校給食の地元産野菜の利用率が11％と低い。

答弁　各学校の栄養士と野菜生産者との懇談会で意見交換し解決していく。

一般質問（3）

田無の地域特性を生かした合築複合高層タワーマンションを

たきしま　喜重（みらい）

質問　西武柳沢駅北口のまちづくりにおける整備の必要性について市長に問う。

市長　整備の必要性は認識している。まちづくりの機運醸成に向けた支援を行う。

合築複合化と新庁舎の位置、その後の活用について

意見　3館合築複合化案を進めても、いずれは新庁舎の用地購入費用と建設費用は必要。新庁舎実現を先送りにしているだけで、3館合築費用、田無庁舎等の延命費用、耐震費用を要する。適正配置の観点からも1番やってはいけないことだ。したがって、現市民会館は売却し、その売却益を市が示す市中心部に該当する西武柳沢駅北口への新庁舎実現に向けた用地購入費用等に充当可能だ。また、田無の地域特性を十分に生かし、田無庁舎等跡地には1千500名以上収容できる大ホール、図書館、公民館等の公共施設を含む合築複合高層タワーマンションをPFIの活用で建設。その億ションなる購入者の担税力にも期待大だ。まちづくりを総合的に考えるグランドデザインの視点が必要である。

その他質問等

◇保谷調布線の問題点について

◇ふるさと納税について

◇子どもの権利条例について

市民が納得できるよう議論を重ね西東京市にふさわしい行政運営を

山崎　英昭（みらい）

3館合築複合化について

質問　3館合築複合化と庁舎統合は一体不可分か。

答弁　取り組みを進める。

意見　3館合築複合化は結論を急がず、市民が納得できるように議論を重ねよ。

公共施設のあり方について

質問　本市に相応しい公共施設のあり方、数と面積は。

答弁　合併による偏りや重複等が課題。財政的に全てを更新するのは不可能。優先順位を定め選択と集中の実現に努める。

泉小跡地について

質問　校庭だけでも地域での暫定利用を求める。

答弁　跡地利用の検討状況を見守っている。

まちづくりとシティプロモーションについて

質問　地盤も強固で地理的条件による災害への優位性を外に向けてもっと積極的にPRすべきだ。

答弁　位置づけは検討する。

質問　本市のPRアニメを作成してはどうか。

答弁　総合的に検討する。

子どもの権利条例について

質問　条例制定すべきだ。

答弁　施策を実行することで子どもの権利の尊重・擁護を図る。

ICT利活用推進について

質問　公共施設や町なかに無料Wi-Fiの設置を。

答弁　最新技術の動向を調査研究する。

がん検診の有料化には反対！泉小学校跡地活用の早急な決定を

桐山　ひとみ（みらい）

検診事業の無料化継続について

質問　市独自で行っている任意型2がんを含め7つのがん検診はこれまで無料を継続し公費負担で推進してきている。有料化すべきとする審議会の答申を受け、今後もがん検診の有料化の見直しをするのか。

答弁　がん検診の受診率も全国的に伸び悩み傾向であり、国の指針外の任意がん検診は一定の見直し時期に来ている。

公共施設の跡地活用について

質問　平成27年度中に泉小学校跡地の活用方針を示すとのこと。検討委員会部会等でどのような要望が上がっているか。

答弁　多目的グラウンド、公園、市営住宅建て替え、自転車保管所、福祉施設等提案がある。市民からはグラウンド、NPOの拠点、子ども関連施設等あり、引き続き地域の意見を承りながら方針決定したい。

地域スポーツ支援とオリンピック・パラリンピック

意見　世界体操選手権で活躍した市内在住宮川紗江選手への支援をお願いしてきた。今後もリオに向け、市報、ホームページ、横断幕等市民周知し、オリンピックへの気運醸成、盛り上がる環境の整備を要望する。

ワンフォオール、オールフォワンから教育を考える

小峰　和美（みらい）

質問　中央図書館・田無公民館は40年にわたり、南部地域の教育の拠点として長い歴史の中で市民に親しまれてきた。老朽化という名をかりて合築複合化を進めるのはいかがなものか。南部地域に図書館・公民館がなくなるのは反対だ。

答弁　耐震化への対応、公共施設の総量抑制の視点から市民会館との合築複合化の検討を進める。

質問　学校では児童・生徒が興味・関心を持ち、みずから進んで学習に取り組む授業を行っていると聞くが、授業についていけない児童・生徒がいる。「学び残しとつまずき」をなくせ。

答弁　少人数学習等において個に応じた指導の充実と課題に基づく教材開発を推進し実践を図る。

質問　（仮称）第10中学校の給食は自校方式の給食の継続を。給食について、うまいまずいとの言葉を耳にする。おいしい給食を提供すべきだ。

答弁　学校給食運営審議会の意見書を参考に給食の提供方法について検討する。

質問　児童・生徒の不登校の実態は依然として変わらない。私の教育の原点は相手の気持ちになって考えることだ。対応を伺う。

答弁　気質的要因、環境的要因、心理的要因などの関連性を見立て対応する。



田無駅近くにある「中央図書館」（南町５丁目）

行政の暴走、3館合築！市民会館敷地案は撤回せよ！

森　てるお（無所属）

質問　3館合築をどのように市民に説明したのか。行政の方針は市民の合意を得たものと考えているのか。

答弁　行財政改革推進委員会の提言と附帯意見、庁内検討を踏まえて方針を決定した。議会の決議を踏まえて丁寧に対応したい。

質問　市民に対して公民館、図書館を市民会館の敷地に移す説明はしたのか。政策決定過程からの市民参加はなされたのか。3館合築基本プラン検討懇談会では場所について扱わない。この問題はどこで市民に説明するのか。

答弁　一定程度の方針を示した段階で市民の意見を聴取するのが妥当だ。

質問　庁舎統合問題説明会で、まだ決まっていないと説明されて、市民は場所を含めてまだ決まってないと認識している。

答弁　決まっていないとは説明していない。基本プランがまとまった段階で市民説明会等を実施する予定と担当部から聞いている。

意見　場所をどうするかの議論はするのか。市民合意は得られていない。



すべての人が安心、安全に暮らせるまちづくりについて

田代　伸之（公明）

質問　認知症の早期発見に効果的な「認知症セルフチエック」の検討状況を問う。

答弁　認知症の始まりや認知症に進展する可能性に簡単に気づくことができ有効と考える。検討する。

質問　徘徊一人歩きのおそれのある認知症の方々を守る見守りステッカーを導入すべきと考えるが見解は。

答弁　靴などに張るステッカーは有効な取り組みと考える。今後検討する。

質問　通学路の安全対策について、児童に対する犯罪抑止効果がある防犯カメラ設置の検討状況と今後の予定について問う。

答弁　平成28年度の予算化に向けて庁内調整を図る。今後設置の候補校の選定など学校長と協議する。

質問　配置バランスに課題がある中学校特別支援学級固定級について、建て替え予定の（仮称）第10中学校に設置を検討すべき。

答弁　市域の北西部に位置することから開設に適している。開設の方向で検討している。

質問　都市計画道路3・4・11号の重要性についての見解を問う。

答弁　市内東西方向の中心軸として重要路線と認識している。

意見　第四次事業化計画に入るよう都に強く要望を。



認知症サポーターの証である「オレンジリング」

一般質問（4）

少子高齢化社会を見据えたまちづくりを！

大林　光昭（公明）

質問　図書館・公民館の役割を問う。

答弁　地域住民にとって最も身近な学習拠点として重要な役割を担う施設である。

意見　地域の配置バランスを考慮して、利便性向上へ課題を検証、解決すべき。

質問　高齢者が民間賃貸住宅に引っ越す際、高齢を理由に入居を断られるケースがある。市の考えを問う。

答弁　民間の家賃保証サービスを行う事業者等と協力し、仕組みを構築していく。

質問　子育ての情報提供や助言がより身近な場所で受けられるように見直すべき。

答弁　庁内で検討していく。

意見　スマートフォンを活用して時間や場所にとらわれず気軽に情報取得できる。子育て世帯が市内店舗で特典を受けられる等、子育て支援を幅広く検討すべき。

質問　東京オリンピック・パラリンピックに向け、市内の選手、チームを積極的に応援すべき。

答弁　応援や周知のための取り組みを検討していく。

意見　文化芸術で活躍する方も積極的に応援すべき。

質問　飼い主のいない猫が地域の課題となっている。本市の制度の課題を問う。

答弁　そうした猫の不妊去勢手術費助成を行っているが、課題等を検証して制度の有効性を検討していく。

ボランティアポイント制度開始！東伏見小、通学路の安全対策を！

藤田　美智子（公明）

質問　介護支援ボランティアポイント制度は、公明党が選挙公約に掲げ、必要性・有効性を繰り返し示してきた。制度設計の進捗状況、目的、実施時期は。

市長　平成28年4月から実施する。高齢者の方が今まで培ってきた知識、技術を生かし、ボランティア活動に取り組むことで介護予防にもつながる効果が期待される。多くの高齢者が生きがいを持ち、地域社会の担い手として役割を果たすことのできる、社会参加を通じた介護予防を推進する。



介護の日のイベントで紹介された「介護予防体操」

部長　1ポイント100円相当、1カ月5ポイントを上限とし、年間60ポイントを付与したい。平成28年2月ごろから説明会を順次開催する。

質問　平成27年11月に東伏見小の敷地に車が飛び込む重大事故が発生した。直ちに通学路の安全対策強化を求めたが、現在の対応を問う。

教育長　当該現場が通学路であることから、北多摩南部建設事務所に対し、安全確保の協力を依頼し情報共有を図った。教育委員会と学校が、日常的に緊密に情報を共有化し、点検を図っていくことが重大事故の未然防止につながると考える。今後も教育委員会、学校と保護者との間の丁寧な連携に努めていく。

PFI等低コストで公共施設を建設するための専門部署の設置を

佐藤　公男（公明）

質問　PFI等の民間活力により低コストで公共施設を建設するためには専門部署が必要では。

答弁　重要であると認識しているので検討する。

はなバス停留所を西原町に！

質問　平成28年に新設されるはなバス第4北ルートの新青梅街道に停留所を設置することにより、西原町の空白地域解消になるのでは。



市内を巡回する「はなバス」

答弁　新青梅街道北側居住者の利便性に配慮し、バス停の設置位置の調整を図る。

コンビニでの各種発行を！

質問　平成28年度にスタートするマイナンバーを活用したコンビニでの発行業務を住民票や課税証明書等、全て発行できるよう求める。

答弁　平成28年12月をめどに住民票、印鑑証明、戸籍証明、住民税課税証明の交付を目指し準備する。

避難所となる学校にマンホールトイレの設置を！

質問　国土交通省が災害時のマンホールトイレ設置のガイドラインを発表した。現在建て替え協議中のひばりが丘中や中原小をはじめ、順次マンホールトイレの設置を進めるよう求める。

答弁　ひばりが丘中については実施設計に反映させる。

被災者支援システムの導入を

意見　マイナンバーを活用し、災害時に必要なシステムの早期導入を求める。

今こそ市長のリーダーシップを！交通不便地域を解消せよ！

小幡　勝己（公明）

質問　市財政の状況を問う。

答弁　経常収支比率が4年連続で上昇しており、新たな視点や柔軟な発想で予算編成に取り組むことが必要。

質問　公共施設等総合管理計画案において、施設の延べ床面積の削減目標値を10％とした理由は。

答弁　市民への取り組みの進捗状況がわかりやすい。

質問　泉小学校跡地を暫定利用せよ。方針を問う。

答弁　27年度中に決定する。

質問　文部科学省が定める図書館の基準に基づく中央図書館の実態は。

答弁　書架間隔はさまざまな利用者に対応した配置となっている。また、スペースの制約はあるが、ボランティアの協力を得ながら事業を実施している。

質問　がん検診の無料実施による課題を問う。

答弁　精密検査の受診率や未把握率が課題と考える。

質問　公衆浴場の使命は大きい。補助事業の抜本的見直し、浴場の火を消すな。

答弁　補助金だけではない多面的支援をさらに進める。

質問　南町・柳沢・栄町の交通手段を確保せよ。

答弁　移動制約者への外出支援は課題であり検討する。

質問　街路灯LED化を17回質問した。効果を問う。

答弁　10年間で1億6千万円の削減効果が得られる。



市民合意と将来ビジョンなき3館合築複合化は即刻見直しを！

納田　さおり（無所属）

3館合築複合化について

質問　市民合意が得られていない現状を無視するがごとく、懇談会の意見を待って結論を出すと言う。本来なら再考のプロセスを示すべきではないのか。

答弁　3館合築複合化の基本プランは引き続き懇談会において検討を進める。

質問　田無駅南口のまちづくりにとって、地域資源は何であると考えるのか。

答弁　第2次総合計画等で示した地域の将来像の実現に向けて検討を進める。

産後ケアの推進について

質問　生後間もない虐待死が後を絶たない。育児不安を抱える母親を武蔵野大学看護学部の産後ケアセンターや地域のNPO等の事業へのマッチングを行うべき。

答弁　こんにちは赤ちゃん事業の訪問率は9割を超えており、産後うつ評価などを行っている。育児不安を抱える場合は市内の育児支援グループへの参加を促す。

図書館・公民館の機能強化

質問　図書館・公民館は市民自治の歴史が刻まれた重要な施設である。地域人材育成機関として機能強化こそ必要だ。

答弁　図書館と公民館は集約と分散の視点から適切な配置数のイメージを示し、選択と集中を実現すべく適正配置・有効活用を進める。

はなバスの見直しベンチ設置を！市役所窓口の民間委託について！

坂井　かずひこ（民主改）

質問　本市の公園での*ドローン使用、活用予定について伺う。

市長　公園におけるドローンなどの無人機等の持ち込み操縦、飛行については、多摩北部都市広域行政圏協議会緑化専門委員会で担当部署が情報交換を行い協議・検討したが、市立公園の管理上支障があると認められるため、小型無人機ドローンはラジコン飛行機やラジコンヘリなどと同様に使用を禁止している。

質問　はなバスは特に高齢者が利用する。バス停にベンチ設置を要望する。また民間バス事業者にも設置の働きかけはできないか。

市長　交通計画の基本方針で「バス交通の利便性の向上」を掲げ、バス停の環境整備の中で、ベンチの必要性についても示している。田無駅北口のはなバス停留所へのベンチ設置については、歩行者などの円滑な通行への影響等の課題を整理するとともに、民間路線バスの取り組み等も参考にしながら利用者の利便性の向上に向け、バス事業者等と協議検討を進めている。

質問　市役所窓口の民間委託の考え方を伺う。

市長　マイナンバー制度の開始に伴う窓口業務への影響について十分検証する必要がある。

一般質問（5）、用語の解説、予算特別委員会の審査から、写真募集、議員研修会

車道のパーキングメーターは危険 自転車専用レーンへの変更を！

二木　孝之（民主改）

質問　パーキングメーター（有料自動車駐車スペース）が設置された車道は、自転車の走行には非常に危険である。ひばりヶ丘駅南口広場につながる市道のパーキングメーターは廃止し、ペイントで色分けした自転車専用レーンへの変更を。

答弁　自転車利用者は、駐車スペースに駐車している自動車をよけ、車道の中央寄りを走行している。田無警察署と協議を行い、どのような対応が可能か調査研究を進める。

質問　入所者3人が転落した川崎市の有料老人ホームと同系列の3施設が本市にもある。直近3年間に22件の事故があったが1件も報告がなかったとのこと。当該施設への市の対応は。

答弁　施設を訪問し、施設長面談、状況確認を行った。東京都が行った勧告に関連し、市でも事故報告書の提出等について通知をした。

質問　公立高校授業料無償化と就学支援金支給制度が平成22年度から民主党政権で成し遂げられ、これにより市の奨学金制度は休止となっている。1億14万円余りの奨学金制度のための基金は有効活用をするべき。

答弁　他市の状況等を踏まえ検討する必要があると考える。ここ数年で基金を廃止した市もある。

平成27年最後の定例議会において 過去の質問を再度検証する

森　信一（民主改）

乳幼児予防接種について

質問　BCG予防接種や乳児健診などは、市内1カ所の会場でしか行われていない。改善できないか。

答弁　個別接種を行っている自治体もある。市内の小児科医の意見を聞きながら、個別接種となった場合の対応と課題を整理する。

保育園看護師全園配置、調理作業員の正職員配置について

質問　アレルギー対策や災害時等の対応を考えても看護師の全園配置の継続と調理作業員の正職員配置は重要ではないか。

答弁　民間活力導入の検討結果や定員適正化計画などと整合性を図り整理する。

意見　財政難による定員適正化計画の重要性は理解できるが、安全・安心な保育の質の確保等を優先して考えるべきである。

市民会館について

質問　市民会館のあり方、ホール機能の考え方は。

答弁　合築複合化基本プラン策定懇談会で引き続き検討いただきたい。

意見　市民会館は、日ごろのサークル活動など少人数で多目的に使える部屋を多数設置し、ホールは、1千500人以上収容できる大ホールの建設を将来の目標に据えて、長期的に検討すべきである。

用語の解説

＊ブラックバイト
学生であることを尊重しないアルバイトのこと。

＊ICT（情報通信技術）
情報処理、情報通信等コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術・産業・設備・サービスなどの総称のこと。

＊マンホールトイレ
マンホールの上に便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保できるトイレのこと。

＊ドローン（無人航空機）
遠隔操作や自動制御によって飛行できる無人航空機のこと。

予算特別委員会の審査から

平成27年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。

◇質疑の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

平成27年度補正予算

◆一般会計

【説明】歳入歳出予算の総額に1億3千803万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ780億2千709万3千円とするもの。

【主な質疑項目】

○選挙人名簿システム改修費の国庫補助金が2分の1の理由について

○保育士等キャリアアップ補助金・保育士サービス推進事業補助金などの提案に至る経緯、目的、対象、積算方法、開始時期、交付時期、効果について

【結果】賛成全員で可決



議員研修会を開催

平成27年11月6日に全議員を対象とした議員研修会を開催しました。

第1部

「全国市議会議長会における議会のあり方研究会報告の概要」

講師には、政策研究大学院大学副学長で、西東京市行財政改革推進委員会委員長を務められている横道清孝氏をお招きしました。横道氏は全国市議会議長会に設置された「議会のあり方研究会」の副座長に就任されたことから、同研究会の報告について、お話いただきました。

議会は、議会の活動や役割を身近に感じられるような議会の姿を持つべきであり、より積極的な情報公開や情報発信に努めるべきであると指摘がありました。

また、議会改革をより一層推進するためのご意見や議論等、今後の議会活動に役立つ内容などが紹介され、大変貴重なお話をいただきました。

第2部

「議会のICT化　ペーパーレス議会の有効性（タブレット端末の活用）」

講師には、アプリケーション制作会社の東京インタープレイ株式会社代表取締役米田英輝氏をお招きしました。

研修では、タブレット端末の特性、基本操作や活用事例をご紹介いただき、実技を交えながらお話いただきました。

※「タブレット端末」とは、キーボードがなく画面をタッチして操作するコンピュータのこと。

各研修に出席した議員からは活発な質疑応答が交わされ、充実した研修となりました。

当市議会では、議員の資質向上と政策立案のため、このような「議員研修会」を開催しています。

今後の研修についても、引き続き市民の皆さんに報告します。

議会だよりにあなたの写真を掲載しませんか

ご自慢のお孫さんの写真や、風景写真など、あなたのベストショットをぜひお送りください。

規　　格　データの場合…メールあるいは収録したCD－ROM等
プリントの場合…L版以上のもの

内　　容　撮影対象は何でも結構です。ただし、人物が明らかに特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。

送付方法　撮影者の①住所、②氏名、③電話番号、④撮影場所・年月日、⑤作品名及びその説明、⑥市外在住の方は西東京市との関わり（在勤・在学を明記）をご記入の上、郵送またはメールで下記までお送りください。

送 付 先　〒188-8666　西東京市南町5－6－13　議会事務局

メ ー ル　gikai@city.nishitokyo.lg.jp

※応募作品は原則として返却できません。

～ 応募写真をご紹介します ～



「梅の花」
撮影：庄司　文子さん（田無町在住）
場所：西東京いこいの森公園（平成27年2月1日）

委員会の審査から、委員会視察 REPORT、議会 NEWS

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第４回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

◇質疑の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

企画総務委員会

「個人番号の利用に関する条例」

【説明】 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、番号法の規定に基づき、本市における個人番号（マイナンバー）の利用に関する取り扱いを定めるもの。

【主な質疑】

問 本市が接続しないことはできるのか。

答 法定受託事務のため、できないと認識している。

問 本人の意思により、マイナンバーを記載しない場合はどうなるのか。

答 申請書などにマイナンバーを記載することが法的な義務であることを説明し、記載をお願いする。それでも記載を拒否された場合は、番号法の規定に基づき、地方公共団体情報システム機構からマイナンバーを確認する。

問 情報漏えいのチェック体制は。

答 マイナンバーを扱う事務は、特定個人情報保護評価を実施し、セキュリティ面をチェックしているため、万全であると考えている。

【結果】 賛成多数で可決

文教厚生委員会

「いじめ防止対策推進条例」

【説明】 いじめ防止対策推進法及び東京都のいじめ防止対策推進条例の制定に伴い本条例を制定するもの。

【主な質疑】

問 「いじめは人権侵害」と条例の前文に盛り込んだことを高く評価する。この前文を入れた理由を問う。

答 前文を入れたことにより、本市としてのいじめについての捉え、考えをしっかり示し、基本原理を明らかにすることで、それ以降の条文に命が注がれていくと考えている。

問 いじめが起きない学級づくりを具体的にどのように進めていくのか。

答 学級活動、中学校でのホームルーム活動等を通じて、学級レベルでしっかりとこなせるように学校現場と調整していきたい。

問 罰則規定等はないのか。

答 罰則規定は、この中には示されていない。

【結果】 賛成全員で可決

建設環境委員会

「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について」

【説明】 平成28年４月１日から５年間、市立公園の指定管理者の指定について、２団体から応募があり、審査の結果、共同事業体西東京市・西武パートナーズが選定されたもの。

【主な質疑】

問 危機管理について、指定管理者と市の関係はどうなっているのか。

答 一時的な安全確保については指定管理者の責任になる。公園施設の不備で事故が起きた場合は、市の責任が問われる。指定管理者と連携して安全に努める。

問 事業の提案にあるプレイパークは、常設型なのか。

答 プレイパークについては、常設ではなく、年数回開催する提案である。市内団体との連携は指定管理導入後、検討できればと考えている。

問 手ぶらバーベキューと夕涼みビアガーデンについて、指定管理者と場所等を確認しているのか。

答 場所については、近隣への配慮も必要。具体的には、指定管理者と協議する。

【結果】 賛成全員で可決

委員会視察 REPORT

議会運営委員会

日程・視察先 11月９日 東京都立川市
報告者 議会運営委員長 浜中 のりかた
参加委員数 ９人
委員外議員 12人

東京都立川市

「議会におけるタブレット端末の活用」について

立川市では、平成26年９月の定例会からタブレット端末を導入している。行政側が提供する各種資料を、インターネット上のサーバー機能を持つクラウドに掲載をすることで、議員活動における利便性・効率化を図った。

タブレット端末を導入して大きく変わったことは、①情報の収集が早くなった。②紙の量が大幅に減少した。

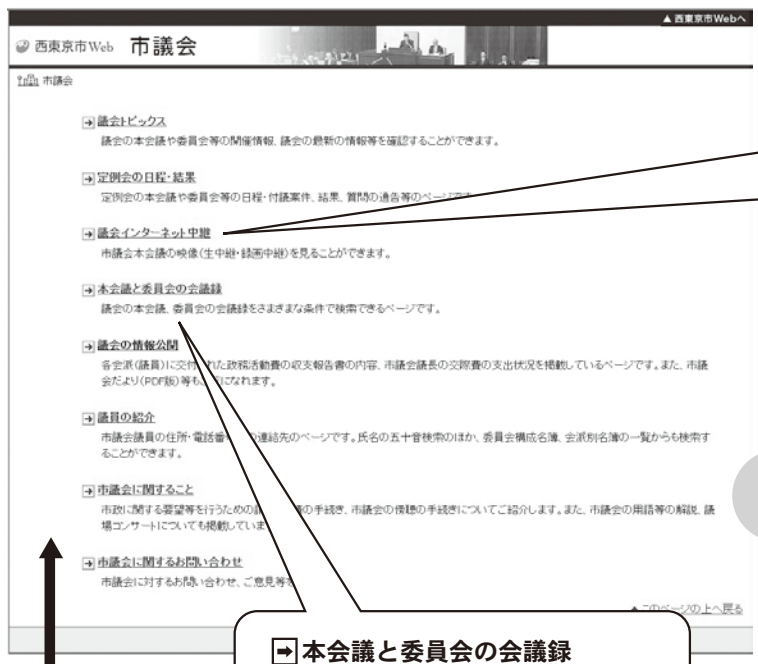
会議のたびに行政側から配付される議案、予算書や決算書、過去の市の計画及び議会の会議録等の冊子などを持ち運ぶことなく、タブレット端末１台あれば、いつでもどこでもこれらの資料を閲覧することが可能になったことの利便性は高い。また、タブレット端末の通信機器としての機能の活用などにより、情報提供に要する時間の短縮が図られた。

議会 NEWS

西東京市ホームページから本会議の中継や会議録をご覧になれます

西東京市ホームページ<トップ画面>





西東京市Web 検索

議会インターネット中継

本会議の様子をライブ中継や録画中継配信しています。

※「録画中継」は、原則開催日翌日の午後８時以降に配信します（ただし、土日・祝日は除く）。なお、公開期間は、次の定例会前までになります。

本会議と委員会の会議録

平成13年第１回臨時会・定例会以降の本会議や常任・特別委員会などの会議録をご覧いただけます。



西東京市 議会だより

議決結果（議案、請願・陳情）、意見書、会議の開催状況、お知らせ、会議録の公開時期

第４回定例会 議案の議決結果一覧

○賛成　×反対

件名 ＼ 会派（）は所属議員数		自由民主党西東京市議団（8）※1	西東京市議会公明党（5）	日本共産党西東京市議団（4）	統一会派みらい（4）	民主改革フォーラム（3）	生活者ネットワーク（2）	無所属・市民の目（1）	無所属・市民派無所属西東京（1）	結果
補正予算	・一般会計（第２号）	賛成全員								可決
条例制定	・個人番号の利用に関する条例	○	○	×	○	○	×	×	○	可決
条例制定	・いじめ防止対策推進条例	賛成全員								
条例改正	・一般職の職員の給与に関する条例	賛成全員								可決
条例改正	・職員の公益的法人等への派遣等に関する条例									
条例改正	・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例									
条例改正	・公民館設置及び管理等に関する条例	○	○	×	×	○	×	×	×	
その他	・西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について	賛成全員								可決
その他	・市道路線の認定（５件）・変更（１件）について									
議員提出議案	・年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	・「ブラックバイト」から学生生活を守るための対策を求める意見書	×	×	○	○	×	○	○	○	否決
議員提出議案	・がん検診に対する国庫補助の復活を求める意見書									
議員提出議案	・マンションくい打ち工事データ偽装の徹底した全容解明と再発防止抜本対策を求める意見書	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	・精神障害者の交通運賃割引制度の拡充を求める意見書	賛成全員								可決

※1　議長は採決に加われないため、採決時は７名。

請願・陳情の結果

（　）は付託委員会

不採択となったもの

○がん検診の無料制の継続を求める請願
○国民健康保険料の引き上げを認めないことを求める請願
○ひばりが丘公民館の分館存続に関する陳情（以上、文教厚生）
○客引き行為の防止における条例制定の陳情
○柳泉園の焼却炉から水銀が検出された件に関する陳情（以上、建設環境）

継続審査となったもの

○西東京市合築複合化にかかわる陳情（企画総務）
○田無公民館・中央図書館の市民会館への合築複合化案に関する請願
○３館合築複合化案に関する陳情
○中央図書館・田無公民館を現在の場所に存続させることの陳情
○３館合築複合化に関する陳情（以上、文教厚生）



今定例会で可決した意見書

年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書
【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

マンションくい打ち工事データ偽装の徹底した全容解明と再発防止抜本対策を求める意見書
【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

精神障害者の交通運賃割引制度の拡充を求める意見書
【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

次回定例会のお知らせ



■第１回定例会は２月26日（金）から開催予定
詳細は、決まり次第ホームページに掲載します。

■請願・陳情の提出は２月19日（金）まで
請願・陳情は随時受け付けていますが、第１回定例会中に審査を行うためには、２月19日（金）までにご提出をお願いします。

※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

会議録の公開予定

会議名	冊子		ホームページ
・本会議	・情報公開コーナー ・議会図書室 ・市内図書館	２月中旬	２月下旬
・常任委員会 ・議会運営委員会 ・庁舎統合方針検討特別委員会	・情報公開コーナー ・議会図書室		
・予算特別委員会			

編集後記

いよいよ、平成28年がスタートしました。

本年、誕生して15年の節目を迎えた西東京市。安心して暮らし続けられる「魅力あるまち」へ。この１年、本市が抱える多様な課題に真正面から挑み、議論を深めてまいります。

今後、地方創生に即した西東京市の特性を生かしたまちづくりを進めるうえで、市議会が果たすべき役割は重要となります。

市民の皆様に市議会での議論をわかりやすくお伝えできる「議会だより」を目指し、全力で取り組んでまいります。（T）

会議の開催状況

（平成27年10月～12月）

10月
13日　文教厚生委員会
23日　議会報編集委員会
26日　庁舎統合方針検討特別委員会

11月
6日　議員研修会、会派代表者会議
16日　全員協議会
25日　議会運営委員会
30日　**第４回定例会**・本会議（議案等上程～付託、議決）、議会運営委員会、企画総務委員会、予算特別委員会、議会報編集委員会

12月
1日　本会議（一般質問）
2日　本会議（一般質問）
3日　本会議（一般質問）
4日　本会議（一般質問）
7日　企画総務委員会
8日　文教厚生委員会
9日　建設環境委員会
11日　予算特別委員会
14日　庁舎統合方針検討特別委員会
15日　議会運営委員会、会派代表者会議
17日　文教厚生委員会
本会議（委員会審査報告・議員提出議案等上程～議決）、議会運営委員会

R70 古紙配合率70%再生紙を使用

お問い合わせ
議会だよりについて　議会事務局庶務調査係　042-460-9860
傍聴等について　議会事務局議事係　042-460-9861

市議会ホームページ
http://www.city.nishitokyo.lg.jp/sigikai/index.html
gikai@city.nishitokyo.lg.jp